

## 独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 25 年度第 4 回）議事録

日 時 平成 25 年 7 月 24 日（水）10：00～11：35  
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室  
出席者 堀田知光理事長 佃和夫理事 末松誠理事 門田守人理事 中釜斉理事  
荒井保明理事 小野高史監事 長崎武彦監事

### 議事概要

#### I. 理事会（平成 25 年度第 3 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を佃和夫理事と長崎武彦監事をお願いした。

#### II. 報告事項

1. 第 6 回今後のがん研究のあり方に関する有識者会議について
  - ・ 7 月 8 日に行われた同会議における報告書案等について報告がなされた。
2. 独立行政法人改革に関する有識者懇談会の中間とりまとめについて
  - ・ 6 月 5 日に政府に提出された「独立行政法人改革に関する中間とりまとめ」について報告がなされた。
  - ・ 人件費改革は続くのかとの意見があった。
  - ・ 日本版 N I H 構想との関係についても注視する必要があるとの意見があった。
3. 早期・探索臨床研究センター披露式・懇親会について
  - ・ 7 月 1 8 日に行った「早期・探索臨床研究センター披露式・懇親会」について報告がなされた。
  - ・ 参加した理事、監事から築地・柏の一体感が見えた、若手の意欲が伺えた等の感想が述べられた。
4. 産業技術総合研究所創薬分子プロファイリング研究センターとの創薬研究連携契約締結について
  - ・ 7 月 4 日に独立行政法人産業技術総合研究所創薬分子プロファイリング研究センターと創薬研究連携契約を締結したことについて報告がなされた。

5. 独立行政法人評価委員会高度専門医療研究部会委員名簿及び24年度実績の自己評価について
  - ・独立行政法人評価委員会高度専門医療研究部会委員の交替及び平成24年度の事業実績にかかる自己評価について報告がなされた。
  - ・評価の仕組み、インセンティブ（NHO、国立大学の例）について意見が出された。
  - ・本日、午後に厚生労働省において同評価委員会のヒアリングを行う旨の説明があった。
  
6. シンポジウム「今後のNCCのあり方を考える」について
  - ・7月26日（金）に第4回シンポジウム「今後のNCCのあり方を考える」を実施するとの報告がなされた。
  - ・第4回まで行ったシンポジウムの議論を秋頃までに報告書として取りまとめていくこととした。
  
7. 東京大学大学院薬学系研究科との連携大学院協定の締結について
  - ・東京大学大学院薬学系研究科と連携大学院協定を締結することについて報告がなされた。
  - ・院生が診療情報等の個人情報に触れることとなり、情報漏洩等のリスクがあることから個人情報保護に関する誓約書を取るなどのルールをきちんとすべきとの意見が出された。
  - ・厳罰や厳しいルールにより個々人の研究意欲を削ぐより、漏洩リスクに対して組織的な対応により世論から批判を受けない体制を整えるべきとの意見が出された。
  
8. 医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬のアクセス充実対策等事業の評価結果について
  - ・厚生労働省医薬食品局に提出した「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬のアクセス充実対策等業務」の企画提案書について、6月25日付厚生労働省通知により選定されたとの報告がなされた。
  
9. 月次決算について（5月分・6月分）
  - ・経営指標、医事統計資料により6月までの状況の報告がなされた。
  - ・決算状況は、計数についても併せて提示することとの意見が出された。
  - ・人件費率が計画より高くなっている原因を分析するなど、検証ができるようにする

こととした。

### Ⅲ. 審議事項

- ・特になし